

石巻市復興推進計画概要（案）

1. 資金融資先事業者の概要

[事業実施者]

(1)名称	株式会社鈴勇商店
(2)代表者	代表取締役社長 鈴木 秀幸
(3)所在地	宮城県石巻市鹿又字山下西 122 番地 1
(4)資本金	1,000 万円
(5)従業員数	221 名
(6)事業内容	鉄・非鉄金属の製鋼原料の製造及び販売業

2. 利子補給支給先金融機関の概要

【1】

(1)名称	株式会社七十七銀行
(2)代表者	取締役頭取・代表取締役 小林 英文
(3)所在地	宮城県仙台市青葉区中央三丁目 3 番 20 号

【2】

(1)名称	株式会社りそな銀行
(2)代表者	代表取締役社長 岩永 省一
(3)所在地	大阪市中央区備後町 2 丁目 2 番 1 号

【3】

(1)名称	株式会社三井住友銀行
(2)代表者	頭取 C E O ・ 代表取締役 福留 朗裕
(3)所在地	東京都千代田区丸の内 1 丁目 1 番 2 号

3. 計画の目標を達成するために推進しようとする取組の内容

(1)計画の目標

東日本大震災により大きな被害を受けた地域経済の再生のため、新規雇用を創出するとともに、本市産業の活性化を図る。

(2)事業の内容

①工事内容	川口第 2 工場施設の新設、機械設備の設置、土地購入と造成工事
②工事期間	令和 6 年 4 月～令和 8 年 3 月（操業開始：令和 8 年 4 月）
③実施場所	石巻市

4. 復興推進計画の目標を達成するうえで中核と位置付けられる理由

本市において、令和6年度の鉄鋼業の出荷額は 約194億円と本市内の全製造業中第5位にある中核的産業であり、今回市内に立地する株式会社鈴勇商店は低炭素型金属原料の製造工場を新たに建設する。

鉄スクラップを原料とする電炉での製鉄は、従来の高炉に比べると二酸化炭素の排出を4分の1に抑えることが可能であり、低炭素型金属原料は天然資源が不足している日本国内をはじめ、海外からの需要も高いものである。しかし、県内で操業中の工場（川口第1工場）のみでは供給が追い付いていない状況であることから、今回新たに工場を新設し、今後安定的な製造・販売を行っていく。

当該施設稼働後は原料の仕入れ、受入、破碎、選別、貯留、搬出・販売などの業務が発生することから、作業員など21名の新規雇用が見込まれている。

また、工場の新設によって関連事業を行う事業者の誘致も期待でき、更なる雇用促進と産業全体の活性化が可能となる。

上記のとおり、当該施設の建設は、「新規雇用を創出するとともに、本市産業の活性化を図る」ために必要かつ有効な事業であり、本計画目標達成に大きく寄与するものである。